

Topics

一本松公園キャンプ場できれいなトイレが使えるよ

総務建設常任委員会（建設・都市計画課報告）

平成31年度一本松公園トイレ改修工事監理業務委託締結の報告がありました。

業務概要は、一本松公園のトイレ改修に伴う工事監理業務で、詳細な外観を踏まえた設計図書との照合や、工事材料及び設備機器等の構造について、指導・助言を行うものです。



主な質疑・応答

問 景観監修・指導とあるが、成果品はどのようなものか。

答 福岡大学柴田教授、東京芸術大学藤村教授の専門的指導・助言をいただき、工事の打合せ簿、変更等に関する業務内容の精査などに関する報告書が出る。



間もなく完成予定

問 トイレ改修の進捗状況は。

答 12月定例会の補正予算で増額計上の外構工事を含んだ周辺整備工事も含め、2月末供用開始を目指して、鋭意進めていきたい。

ため池耐震診断で災害の未然防止を

総務建設常任委員会（農林振興課報告）

農林振興課より、平成31年度宇美町ため池耐震診断業務委託の入札・随意契約報告がありました。

宇美町内のため池の延命と災害を未然に防止するために、ため池の耐震診断を県の補助金の要件に基づき、2か年にわたって実施するものです。

今年度は、大久保池、桐ヶ坂下池、長谷池、金坪池における地質調査、測量調査、設計業務委託一式が行われます。

金坪池の堰堤



上流側から見た様子

主な質疑・応答

問 農業用ため池が町内に24か所あるが、農地の減少で使われなくなった池もあると思われる。大雨対策の治水用調整池として利用できないか。

答 今後の課題として地元と協議しながら運用を考えていきたい。

問 金坪池は急斜面で高低差もあり、その下には集落もある。災害時には決壊の恐れもある。

水田も現在は休耕状態と思われるが、農業用水として利用されているのか。

答 金坪池は現在も農業用として利用されている。



下流側から見た様子

Topics

高校生が小中学生への学習支援や特産品開発

宇美町と宇美商業高校が連携協定を締結

厚生文教常任委員会（学校教育課報告）

令和元年10月31日宇美町と地元の宇美商業高校が連携協定を結び、まちづくり・教育・地域活性化の3分野で高校生たちが、町へ協力してもらえるようになりました。

これまでも児童のそろばん指導や地域の祭り、清掃活動でも汗を流してくれていました。また、宇美商が授業の一環で開発したオリジナル商品の甘酒とかりんとうが、町のふるさと納税返礼品に採用されるなど、町へ大きな貢献をしてもらっていましたが、今後更に町との連携が深まります。

生徒会の大野夢沙司会長は「町民に信頼され、応援してもらえるよう、これからも地域貢献を頑張りたい。」と話してくれました。

議会としても、宇美商の生徒のみなさんの主権者教育のお手伝いができればと考えています。



主な質疑・応答

問 防災に関する協議は行われなかつたのか。

答 今後は、防災に関する連携も視野に入れて協議を進めたい。

機構改革により常任委員会の所管が変わりました

総務建設常任委員会

- ・総務課
- ・危機管理課
- ・財政課
- ・税務課
- ・会計課
- ・管財課
- ・都市整備課
- ・上下水道課

厚生文教常任委員会

- ・まちづくり課
- ・住民課
- ・健康福祉課
- ・環境農林課
- ・学校教育課
- ・社会教育課
- ・こどもみらい課

新設課長の心意気

藤木 義和 危機管理課長



危機管理課は、町民の生命財産を守ることに加え、災害を未然に防ぐ手立てや自主防災組織設立の推進、防災知識の伝達等を主な業務としています。

「居安思危(備えあれば憂いなし)」の思いで防災・減災対策を進めていきたいと考えています。

安川 稔幸 こどもみらい課長



「うみハピネス」は、令和2年1月より「宇美町こども教育総合支援センター」に生まれ変わりました。従来の「子育て支援課」から「こどもみらい課」となり、出生から義務教育までの「こどもと教育」について切れ目のない支援体制をとっています。ぜひ、一度お越しください。



本館窓口もリニューアル

市民の皆さんへ 時任元町議会議員について（報告）

昨年10月に当時現職の町議であった時任氏が逮捕されました。報道がなされるまで事件の詳細がわからず、議会としても情報収集に努めている最中、翌月の14日に本人からの辞職届が届き、辞職を許可する形になりました。

議会として今回の事件を重く受け止め、市民の皆さんに深くお詫びするとともに、議員一同、改めて自らを強く律し、議会の信頼回復に努めてまいります。